

宗像市総合スポーツセンター基本コンセプト・施設整備方針（案）

宗像市スポーツ推進計画において、計画の基本理念である「スポーツで笑顔・元気あふれるまちづくり」を実現するために、4つのチャレンジ（基本方針）「エンジョイ」「健康」「交流」「スマイルキッズ」を推進することが謳われています。このチャレンジを推進するために策定された基本施策のひとつとして、総合スポーツセンター整備が謳われています。

このことから、宗像市スポーツ推進計画の「4つのチャレンジの推進による基本理念の実現」とともに、「宗像の公共施設」であることを踏まえ、総合スポーツセンターの基本コンセプト・施設整備方針を掲げます。

1. 基本コンセプト

（1）宗像のスポーツの中核拠点となるスポーツセンター

- 「する」スポーツの拠点づくり
- 「観る」スポーツの拠点づくり
- 「支える」スポーツの拠点づくり

（2）宗像の笑顔や元気があふれるスポーツセンター

- みんなが使える施設づくり
- みんなが集まる施設づくり
- みんなが助け合う施設づくり

（3）宗像の環境に調和したスポーツセンター

- 周辺の施設と連携する施設づくり
- 宗像の景観と調和する施設づくり
- 地球の環境と共存する施設づくり

2. 施設整備方針

「宗像のスポーツの中核拠点となるスポーツセンター」の実現に向けて

- スポーツ練習、健康の保持・増進、体力の向上、生涯学習などの場として市民が日常的に利用できる施設として整備します。
- スポーツ練習の成果を発表する場である市民レベルの大会の開催や全国・九州レベルのスポーツ大会が行える機能を備え、子どもから高齢者までスポーツを「観る」ことを楽しむことができる施設を目指します。
- 様々なスポーツ関連情報の収集・発信やスポーツプログラムの開発・実施、スポーツ指導者の研修、総合型スポーツクラブの設置など、市全体のスポーツ環境の保全・向上に寄与することができる施設を目指します。

「宗像の笑顔や元気があふれるスポーツセンター」の実現に向けて

- 子どもから高齢者まで誰もが利用しやすいようにバリアフリー、ユニバーサルデザインを徹底し、利用者がそれぞれのライフステージに合わせて生涯を通して利用できる施設を目指します。
- 施設の利用がスポーツ・運動に限定されことなく、個人や団体などの様々な利用者が、施設の利用を通して交流することができる施設づくりを目指します。
- 災害時の緊急避難場所として、耐震安全性と避難者支援機能を備えた施設を目指します。

「宗像の環境に調和したスポーツセンター」の実現に向けて

- スポーツセンター建設予定の周辺施設である、宗像ユリックス本館、アクアドーム、芝生広場と連携し、相乗効果を生むことができる施設を目指します。
- 四塚連山の稜線や宗像大社などの歴史的なまちなみなどの宗像らしい施設として、周辺景観と調和した施設づくりを目指します
- 自然エネルギーの活用や省エネルギー技術の導入などにより、ライフサイクル CO2 の削減に配慮した環境にやさしい施設づくりを目指します。